第5回 「–医療に国境はない– 世界に広がる日本光電ブランド」

日本光電は、世界17ヵ国に海外販売拠点を展開し、販売拠点のない地域にも代理店網を整備するなど、拡大する世界市場に対応できる海外販売・サービス網の構築に努めています。日本光電製品は、世界120ヵ国以上に輸出されており、世界各国の医療現場でお使いいただいています。今回は、成長著しい新興国市場のうち、ブラジルで活躍する営業員をご紹介します。

～ブラジル市場の医療ニーズに応えるために活躍する営業員～

ブラジルは、経済発展や人口増加に伴って医療機器市場が急速に拡大している南米の主要市場です。2012年に設立した日本光電ブラジルでは、営業員が現地の代理店とともに、地域の特性に合わせた販売・サービス活動に取り組んでいます。また、重要拠点病院への直接販売体制を強化したことにより、ブラジルのトップ病院であるサンパウロ大学Incor病院で手術室・ICUの生体情報モニタ商談を受注するなど、着実に日本光電ブランドの浸透が進んでいます。

営業員は、「何が患者さんのためなのか」「真のユーザニーズは何か」を常に考えながら、医療従事者に日本光電製品の革新的技術と最高品質を訴求し、医療の質と効率の向上に貢献できるソリューションを提供することで、日本光電ブランドの確立を目指しています。

このように、海外営業員一人ひとりが、日本光電のブランドの浸透に取り組み、世界中で活躍しています。

現場の声

ブラジルにおける日本光電のイメージは、「イノベーション」と「高品質」です。日本光電は、パルスオキシメータ※1の原理を世界で初めて開発したメーカであり、esCCO※2などの独自技術を活かして、新興国で最も求められる医療コストの削減に貢献しています。また、製品が故障なく長期間使用できるため、お客様に販売面の心配をされることさえあるほどです。「次も必ず日本光電にするよ、30年後になるけど！」というブラジリアン・ジョークを聞かされることが、私たちの誇りです。

日本光電ブラジル
営業・サービス部マネジャ
アレシャンドレ・ブランコ

※1　パルスオキシメータ：動脈血中に含まれる酸素の量を指先または耳たぶのセンサから測定する機器

※2　esCCO：estimated Continuous Cardiac Output
心電図とパルスオキシメータから得られる脈波の測定を行うだけで、非侵襲で連続的に心拍出量を測定できる技術

アレシャンドレの1日のスケジュール

7:00　出社（始業の1時間前）
　　1日のスケジューリングとメールチェック
8:00　営業会議
9:30　お客様訪問
15:00　帰社
　　各営業員との打ち合わせ
16:00　翌日訪問準備
17:00　退社

日本光電工業株式会社
東京都新宿区西落合1-31-4　〒161-8560　☎(03) 5996-8000 (代表)

しるみん
たいせつにします プライバシー 10320002(07)
VEGETABLE OIL INK
FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C010463